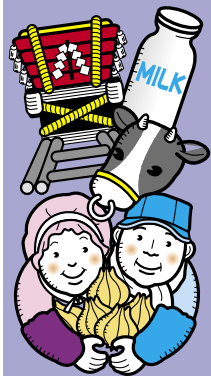


まちかどトピックス



地域の催しや明るい話題などが
「さいましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)

ほっぺをぷくぷく、写真にパシャリ

ふぐ顔フォトコンテスト

福良漁協前で行われるうずしお朝市で11月22日、冬の味覚「淡路島3年とらふぐ」の



▲福良漁業協同組合長賞に選ばれた頬を膨らませた2人組の参加者
P R イベントとして、「ふぐ顔フォトコンテスト」が行われました。
福良湾沖で養殖する3年とらふぐは、稚魚から育て、3年の歳月をかけ大きくした後出荷されま



▲観光協会会長賞に輝いた参加者

と蓄えられています。
同コンテストは、市観光協会と福良漁協が企画したもので、34組が参加。膨らんだふぐに負けないようにほっぺを膨らませ、表情の豊かさを競い、会場を盛り上げました。

エコカーで防犯パトと走行音テスト

賀集地区「子供見守り隊」

賀集地区で毎週、防犯パトロールを実施している「子供見守り隊」が11月10日、エコカー（電気自動車）を使ったパトロールを行いました。

また、出発前には、環境に良いとして普及が始まっているエコカーですが、反面、音が静かな点で、歩行者や自転車の人にとっては、「これまでの車音感覚でいると車に気付かない」とのこと、エコカーとガソリ



▲エコカーの音だけで、車の接近が確認できるかをテストする児童

は「車が近くに來てもわからなかった」と驚いていました。

2人の道化師が描く、セリフのない演劇

ましゅ&keiによる音楽劇

セリフのない音楽劇「B u d d y ! - あ・い・ぼ・う -」



▲「ましゅ(右)」と「kei(左)」の旅は、ケンカしたり、仲直りしたり。ときに笑いを誘い、ほんのり元気が出てきます。洗濯をしようとして、ここでも...

同演劇を主催した「ともに生きる未来工房南あわじ(木田薫委員長)」は、障がいのあるなどに関わらず誰もが支えあって暮らせるユニバーサル社会を目指す有志の団体。演劇を通じて、人と人が手を取り合えるきっかけになればと、企画しました。
「ましゅ&kei」は、自



▲公演の最後に、ミュージックベルで「カノン」を演奏し、観客を魅了しました

転車とリヤカーで旅する道化師。巧みな表情と動きで、ケンカや仲直りを通じてパートナーのきずなを表現しました。楽しい物語には、笑いとともに、大きな拍手が送られました。
観客は、「2人の動きに見入ってしまった」と話していました。

過去を学び、現在に活かし、そして未来を拓こう！

歴史講演会「榎列史研究会」

地域の歴史、文化研究に取り組む「榎列史研究会」(安田安義会長)が11月20日、榎列公民館で第2回歴史講演会を開催しました。

約130人が参加して、第1部では、「淡路のだんじり祭り」とだんじり唄の魅力について、檀尻や唄の起源や形態、淡路にいつころどのように広まったか、保存や伝承の実情など、淡路文化協会事務局長の桜井一郎さん(湊出身)が講演。続



▲奥野英城さんが講演

いて、三原だんじり唄保存会青年部(井上英樹部長)のメンバーが、だんじり唄「伽羅先代萩を熱演しました。
第2部では、グローバルな視



▲同会では「祭りのだんじり」冊子を作成。榎列公民館で閲覧できます

点から、「わたしたちの暮らしとエネルギー」をテーマに、榎列西川出身で前東京大学原子核研究所助教授の奥野英城さんが講演。文明の歴史を支えてきたエネルギーの推移や、日本のエネルギー事情と課題、未来を担うエネルギーについて分かりやすく講演してくれました。

ひと彫りずつつ丁寧に...

働く婦人の家

作って・使って・楽しめる木彫教室が、働く婦人の家で行われています。教室では、クリスマス用のリースを彫ったり、今年の干支「寅」を彫ったりと、細かいところまできれいに彫られた木彫作品がたくさん並んでいました。参加者は、「家族にあげると喜ばれる」「彫るのは難しいが楽しい」と話していました。



▲木彫のクリスマスリース



▲初めての人でも、簡単に彫れるものから、完成まで時間がかかるものまで、様々な作品が並んでいました

都道府県選管会長賞 大橋由佳さん(市)

第55回青少年読書感想文兵庫県コンクールで三原中学校1年生の野水秀穂さんが、兵庫県知事賞を受賞しました。
野水さんが書いた感想文は、「8分音符のプレリウド(松本祐子著)」で、中学校の部(課題読書)最優秀の賞に輝きました。
受賞作品は、全国コンクールに出品されます。



▲大橋由佳さん

明るい選挙啓発ポスターコンクールで市小学校6年生の大橋由佳さんが、明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞を受賞しました。
このコンクールでは、選挙に関心を深めてもらおうと全国から募集し、14万人以上の応募の中から、大臣賞に次ぐ会長賞に大橋さんの作品が選ばれました。



▲野水秀穂さん

兵庫県知事賞 野水秀穂さん(市)

兵庫県が地域文化の向上に貢献した人に表彰する「ともしびの賞」を原口正雄さんが受賞しました。
原口さんは、郷土芸能「だんじり唄」に戦前15歳から携わり、昭和53年には「三原だんじり唄保存会」の設立に尽力されました。さらに、地域を越えて、だんじり唄の師匠として、唄の普及・振興のため、指導に努められています。



▲原口正雄さん

おめでとう ともしびの賞 原口正雄さん(市)